

日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究について

2020年から2030年までに運動器の病気のために整形外科で手術を受けた患者さん

研究協力のお願い

当科では「日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究」という研究を行います。この研究は、他の研究機関との共同研究として、2020年4月1日より2030年3月31日までに日本医科大学付属病院整形外科にて、運動器の病気のために手術を受けられた患者さんの診療情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。本調査で用いた情報は、共同研究機関へ提供させていただきます。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

（1）研究の概要について

研究課題名：日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究

研究期間：2020年4月1日～2030年3月31日

当院における研究責任者：日本医科大学付属病院 整形外科 植松卓哉

（2）研究の意義、目的について

整形外科が扱う運動器疾患は、小児から高齢者まで幅広い方々を悩ませ、多くの方の健康寿命を損なう大きな原因となっています。その治療である手術の件数も年々増加していますが、その全国規模の全容を捉えられるデータベースがまだありません。全国の整形外科で情報を共有できるシステムを作り上げることは、有効な治療法や手術の安全性を科学的に確立するために大変有用です。運動器疾患の手術に関する大規模データベースを作り上げ全国規模の全容を明らかにすることを目的とします。

（3）研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）

2020年4月1日より2030年3月31日までに日本医科大学付属病院整形外科にて運動器の手術を受けられた患者さんについて、以下の試料・情報を収集、使用します。

試料：なし

情報：匿名化したID、年齢、性別、ハッシュ値（氏名、性別、生年月日などから算出される文字列）、疾患情報、手術情報、手術・麻酔時間、手術日、術者情報、看護師数、技師数、治療成績、使用した器材・インプラント、等

これらの試料・情報は、共同研究機関である日本整形外科学会のデータセンターへ提供されます。これらの試料・情報は、情報を提供して下さった患者さん個人が特定できないよう、匿名化します。ご参加頂いた患者さんの個人情報がわからないようにした上で、診療報酬改訂に向けた実態調査などの政策対応、専門医制度のための症例データベース、医療機器の安全性向上に資するデータベース構築に日本整形外科学会員又は関連学会員が用います。

（4）共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）

研究代表機関：日本整形外科学会

研究全体の責任者：日本整形外科学会 種市 洋（職名 理事 症例レジストリー委員会 担当）

その他の共同研究機関：研究の許可を受けた学会会員施設

（5）個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイド」に則り、個人情報の保護に努めます。

（6）研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(7) 当院における問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 整形外科 教育担当講師・医局長 植松卓哉

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6754

メールアドレス：seikeihisyo@nms.ac.jp